授業者

○○科（科　目）学習指導案（例）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 学科 |  | 学年・組 |  | 日時 |  | 教室 |  | 使用教科書 |  |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 単　元 | | ※「題材」となる教科もある。 | | 内容のまとまり | | ※「[指導項目]」となる教科もある。 |
| 単  元  の  目  標 | 学習指導要領の目標や内容、学習指導要領解説等を踏まえて、単元の目標を資質・能力の三つの柱に沿って作成し、記入する。    （文末表現例）～する。身に付ける。 など | | | 指  導  計  画 | （指導内容・時間配当）  単元の指導計画を、全体の流れが分かるように記入する。 | |
| 単元の評価規準 | 知識・技能 | | ※「知識・技術」となる教科もある。  学習指導要領の目標や内容、学習指導要領解説等を踏まえて、単元の評価規準を作成し記入する。 | | | |
| 思考・判断・表現 | | （文末表現例）～している。身に付けている。 など | | | |
| 主体的に学習に  取り組む態度 | |  | | | |

本時の指導

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 主題（教材） | | |  | | | |
| 前時の課題 | | |  | | | |
| 本時  の  目標 | 単元の目標、単元の評価規準を踏まえて、本時の目標と評価規準をそれぞれ記入する。 | | | | | |
| 評価  規準 | （記入例）○○について理解し、○○を身に付けている。（知・技） | | | | | |
| 指  導  過  程 | 学　習　活　動 | | | 時間 | 指導上の留意事項 | 評価方法、資料等 |
| 導  入 | ・生徒の立場で書く。  ・導入－展開－整理の  指導過程に沿って、  生徒の活動を書く。  活動形態（ペア、グ  ループなど）も書く  と分かりやすい。  （文末表現例）  　～について考える。  　～について話し合う。  　～についてまとめる。  　～について発表する。  　～の振り返りを行う。 | |  | ・指導者の立場で書  く。  ・指導の意図、重点、  方法、工夫などに  ついて留意すべき  ことを具体的に書  く。  ・学習活動と関連さ  　せて書く。  （文末表現例）  ～を確認させる。  ～を意識させる。  ～するよう促す。  ～に気付かせる。  ～を理解させる。 | ・評価方法を書く。    （記入例）  【評価方法】  ○ワークシートの記述  　内容の分析（後日）  ・使用する資料、機器  　等を書く。 |
| 展  開 |  | |  |  | 【評価方法】を、対象となる学習活動に合わせて記入する。（評価規準が二つある場合は、【評価方法（知・技）】など、どちらの評価方法なのか分かるように記入する。）ただし、評価方法の書き方は、各学校で確認すること。 |
| 整  理 |  | |  |  |  |
| 備考 | 生徒数　〇名 | | | | | |

注１　『愛媛県県立学校学習評価の手引』（令和４年３月）及び国立教育政策研究所『「指導と評価 の一体化」のための学習評価に関する参考資料』（令和３年８月）を参考にすること。

　２　学習指導案は、原則１ページで作成するが、２ページにわたってもよい。